

英語であれこれ

第26回



Christy

Beyond Halloween

When people think of October, Halloween is usually the first thing that comes to mind. In the Philippines, more children now enjoy dressing up, trick-or-treating, and attending costume parties. Malls, schools, and villages often join in with fun and spooky decorations. But Halloween is only one part of the season.

October falls within the long "ber months," which means Christmas is already in the air. You can hear holiday music in stores and see Christmas lights starting to appear in homes and streets. Many families begin planning gatherings and preparing for the celebrations ahead.

This month is also the time when people get ready for Undas, or All Saints' Day and All Souls' Day. Even though it is held in early November, preparations begin weeks in advance. Families clean graves, buy candles and flowers, and reflect on loved ones who have passed away.

In Japan, October is marked by autumn leaves, cooler weather, and traditional festivals. The season feels different, but the sense of meaning is the same.

While Halloween brings fun and excitement, October in the Philippines carries a deeper mix of tradition, remembrance, and anticipation for the holidays to come. It is a time of joy, reflection, and togetherness.

ハロウィンのその先へ

10月といえば、多くの人はずハロウィンを思い浮かべるでしょう。

フィリピンでは、今日、より多くの子供たちが仮装を楽しんだり、お菓子をもらい歩いたり、仮装パーティーに参加したりする様子は珍しくありません。ショッピングモールや学校、それに村々も、楽しく、不気味なハロウィンの装飾で賑わいます。

しかし、ハロウィンはこの季節のほんの一部に過ぎません。

10月はいわゆる長く続く「__berの付く月」にあり、この時期になると、クリスマスの雰囲気が漂い始めます。街の店ではクリスマス音楽が流れ、家々や通りにクリスマスのイルミネーションが飾られ始めます。多くの家庭が、この先のクリスマスの集まりや祝事の準備を始めます。

また、10月は「ウンダス」(聖人・殉教者追悼日と亡霊追悼日)の準備期間でもあります。ウンダスは11月初旬に行われますが、準備は数週間前から始まります。家族は墓地を清掃し、ろうそくや花を買ひ、亡くなった大切な人たちを偲びます。

日本でも10月は、紅葉や涼しくなる気候、そして秋の行事などで特徴づけられる季節です。フィリピンとは少し違った風情ですが、その意味するところは同じです。

ハロウィンが楽しさと興奮をもたらす一方で、フィリピンの10月は、伝統、追憶、そしてもうすぐやってくる休暇への期待といった、より深い要素が織り交ざった季節です。喜びと追悼、そして家族や仲間との団欒の時なのです。



としょしつだより

図書
の期限
内返却に
ご協力
ください。

いつも広野町図書館をご利用いただきありがとうございます。
広野町図書室からの図書の期限内返却についてのお願いです。

「その一冊を、次の人へ。」

図書コーナーの本は、皆さまが大切に使う共有の本です。たくさんの方に本を楽しんでいただくため、貸出期限内での返却にご協力をお願いいたします。期限を過ぎますと、次にお待ちの方が本を利用できない場合があります。ご迷惑をおかけします。

返却が難しいときは、延長のご相談も承りますので、どうぞお気軽にお声かけください。

みんなで気持ちよく本を利用できる環境をつくるため、皆さまのご協力をお願いいたします。

◆10月分の新着図書

一般書 未定
児童書 14冊
10月の新着図書の展開は10月8日(水)を予定しております。
※到着状況により遅れがえる場合がございます。

図書室休室日のお知らせ														
10月							11月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	4	2	3	4	5	6	7	8
5	6	7	8	9	10	11	9	10	11	12	13	14	15	
12	13	14	15	16	17	18	16	17	18	19	20	21	22	
19	20	21	22	23	24	25	23	24	25	26	27	28	29	
26	27	28	29	30	31		30							

は休室日
開室時間：午前8時30分～午後5時15分

◆一般図書
ヨルダンの本屋に住んでみた
異国ヨルダンの小さな本屋で暮らした著者・フウさん。
慣れない言葉や文化に戸惑いながらも、本を愛する人々との出会いを通して、日々を大切に紡ぐ暮らしを体験します。
本は国境を越え、人と人の心をつなぐ存在であることを実感できる一冊です。
ページをめくるたび、遠い国の温かな空気が暮らしが目の前に広がり、異文化の魅力と出会う喜びを感じられます。



◆10月の企画展示

◆一般
【2025年10月1日～】
秋のミステリー小説特集
Pickup作家 辻村深月

◆児童図書
【2025年10月1日～】
ハロウィン絵本特集

◆児童図書
ほんのたび冒険者
第1号認定おめでとう！
図書室で開催中の「ほんのたび冒険者スタンプラリー」で、約4か月かけてスタンプを集めたお友達が、見事初級認定者となりました。今回ご紹介する男の子は、なんと第1号認定者です！たくさん本を読み、コツコツと取り組んだ努力が実りました。これからも本の世界で、さらに素敵な冒険を楽しんでください。



本の購入リクエスト・リサイクルについて
図書室では、利用者から本の購入リクエストを受け付けております。
寄贈本に関しては、広野町ゆかりの図書を収集します。一般図書は可能な限り新刊本を収集します。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

- 8月の貸出ランキング
- 1位 そういえば最近/寺地はるな
 - 2位 カフネ/阿部暁子
 - 3位 君がいるから/まなつ&まふゆ
 - 4位 夫よ、死んでくれないか/丸山正樹
 - 5位 ありか/瀬尾まいこ